

イベント報告

大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク発足セミナー 「知っていますか？大学の技術職員ってー理系女子の活躍する社会にむけてー」

日時： 令和 2 年 9 月 29 日 (火)

場所： 大阪大学 豊中キャンパス 基礎工学研究科附属未来研究推進センター C Pair セミナー室
(オンライン同時開催)

対象： 全国の教職員・学生

概要：

はじめに、工藤 眞由美・男女協働推進センター長、男女協働推進オフィス長、ダイバーシティ&インクルージョン担当理事・副学長 から開会の挨拶をいただき、続いて中本有紀・基礎工学研究科技術部技術長 より女性技術職員ネットワークについて説明をしました。

特別講演では、江端 新吾・内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付〔総合科学技術・イノベーション会議事務局〕上席科学技術政策フェロー、東京工業大学教授 統括理事・副学長 特別補佐 に、「大学技術職員への期待ー研究力強化と研究基盤戦略の構築に向けてー」と題して国立大学で働く技術職員の現状と全国的な動向についてお話していただきました。



その後、技術職員を目指す学生のために「技術職員の公募採用」について本学人事係から説明があり、続いて女性技術職員 3 名による発表ー幅広い分野での活躍とワークライフバランス（仕事と趣味、仕事と子育て）など多様な働き方を紹介しました。学生たちにとって、就職や将来の生活設計を考えるうえで参考になればと思います。

最後に 江端・内閣府政策統括官や事務職員を交え技術職員同士でパネルディスカッションを行いました。WEB サイトで「緊急事態宣言下での仕事と生活について」事前に行ったアンケートの結果を見ながら、また途中オンライン視聴者にも参加してもらいながらトークをすすめました。



セミナーにはオンライン同時開催の効果もあり全国から 100 名を超える参加者がありました。報道機関 4 社からの取材もありました。

当日会場は COVID19 対策として入場制限を行い、来場者はマスクを着用して手指の消毒、検温をするなど感染予防に努めました。

セミナー開催には大阪大学男女協働推進センター・大阪大学 21 世紀懐徳堂（共催）、基礎工学研究科・基礎工学部（後援）にご協力いただきました。末筆ながら厚くお礼申し上げます。

※参考：大阪大学の取り組み 「全国ダイバーシティネットワーク」より

大阪大学は、東京農工大学、日本アイ・ビー・エム株式会社を協働機関、日本学術会議（関連諸委員会）を協力機関として、平成 30 年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））」（2018-2023 年度）に採択されました。

本事業では、女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上、意識改革や働き方改革等に取り組む諸機関をつなぐ「全国ダイバーシティネットワーク」を構築し、文部科学省と連携して我が国における女性研究者活躍促進に向けた取組を推進します。